

郷土関係
逐次刊行物
文献目録

その 107

歴史・地理

瑞龍寺山三兆墳丘墓 沢田伊一郎 20

「下呂石」名称類末記(その2) 岩田 修 106(14・05) P 3-4

「下呂石」名称類末記(その3) 岩田 修 107(14・09) P 6

打製石斧の統計調査(7) 石斧の採集 密度と地形の関係 岩田 修 106(14・05) P 8-12

赤谷北谷遺跡の遺物 どのこいし 107(14・09) P 10-11

安江已代治氏採集による加茂郡白川町 切井小丸山遺跡資料 長屋幸二 岐 阜県博物館調査研究報告 35(14・03) P 55-62

美濃観音寺山古墳出土品 岐阜県指定 文化財調査報告書 55(14・03) P 1-11

「濃飛史艸」総目次(創刊号) 105号 濃飛史艸 106(14・04) P 28-40

広野河事件について 山田昭彦 岐阜 県博物館調査研究報告 35(14・03) P 1-8

大垣城主伊藤盛正の関ヶ原の戦い(関 ヶ原合戦外伝18) 関ヶ原の歴史 277(14・07) P 1-4

東首塚供養堂は宗春のなにか 鬼頭勝 之 濃飛史艸 105(14・01) P 4-8

天文二十二年五月外宮一瀬宜渡会備彦 三宅唯美 濃飛史艸 106(14・04) P 22-24

関ヶ原合戦 失われた石原峠を探す 関ヶ原の歴史 274(14・04) P 1-4

加納藩と明治維新 4 丸山幸太郎 中山道加納宿 63(14・04) P 2-5

加納藩士田辺さんが見聞した江戸時代 その13 晩年になっても辛労 西村 良親 中山道加納宿 63(14・04) P 6-9

上加納村の絵図を作る、伝える 望月 良親 中山道加納宿 63(14・04) P 9-11

脱藩三題 其の1 士魂商才・岡谷聰 助「おかげさうすけ」の脱藩と子孫 の活躍 郷和彦 中山道加納宿 63(14・04) P 22-23

伊能忠敬と海津 水谷容子 濃飛史艸 106(14・04) P 6-8

表佐の勝宮祭の相撲と鏡岩大五郎 太 田三郎 濃飛史艸 106(14・04) P 2-3

美濃赤坂の歴史と文化を訪ねて 長澤 均 美濃の文化 128(14・06) P 6-7

天平勝宝八歳「大井荘施入文」の紹介 大塚章 濃飛史艸 106(14・04) P 16-18

美濃路を行く朝鮮通信使―大垣と朝鮮 通信使― 相馬みさ子 濃飛史艸 106(14・04) P 12-13

大垣藩の「郷宿」について 梅村和子 濃飛史艸 106(14・04) P 25-27

大垣藩の御家騒動 清水進 大垣市文 化財保護協会会報 38(14・06) P

上有知城下町と上有知蔵人頼保につい て 古田憲司 濃飛史艸 106(14・04) P 19-21

寛政十一年、駿州井川からの手紙 福 井重治 濃飛史艸 106(14・04) P 10-11

高山藩における「十代官」の管轄区分 堀祥岳 濃飛史艸 106(14・04) P 14-15

野口雨情の歌碑建立 古池五十鈴 べ んがら格子 53(14・09) P 1-2

軍師の絆 その2 生き続けた半兵衛 の思想 関ヶ原の歴史 275(14・05) P 1-3

軍師の絆 その3 秀吉に天下を取ら せた男 官兵衛 関ヶ原の歴史 279(14・09) P 1-4

所部太郎没後百五十年記念 誌上座談 会 維新の道 33(14・04) P 2-24

所部太郎顕彰会あれこれ 林淳治 文 化財おの 73(14・08) P 11-13

原三溪の事跡(3) 尾関孝彦 中山道 加納宿 63(14・04) P 12-15

高木家文書の古地図Ⅱ 秋山晶則 古 地図文化ぎふ 14(14・05) P 2-7

第20回岐阜地理学会・名古屋地理学会 合同シンポジウム基調講演「川と国 土の未来」 伊藤安男 岐阜地理 57(14・03) P 37-38

加茂の文化遺産探訪を通じて 藤村俊 美濃加茂市民ミュージアム紀要 13(14・03) P 8-17

○記載の順序は、標題・執筆者・掲載誌(紙)名・巻号(発行年)・掲載頁とした。
○分類はおおむね「岐阜県図書館郷土資料分類表」(日本十進分類表に準拠)による。

総記・宗教

白鬚神社と黒田村の旅(野村文化財保存会研修旅行報告) 後藤道夫 文化財おの 73(14・08) P 8-9

白隠さんの観音さま 中島雄彦 博物館だより 87(14・07) P 6-7

- 「郊外」犬山と木曾川 — 大正から昭和を中心 — 可児光生 美濃加茂市民ミュージアム紀要 13 (14・03) P 1—13
- 社会科学**
- 防災情報通信システムを巡る県議会の審議と見えてくる議会改革へ向けての考察 太田維久 自治研ぎふ 109 (14・04) P 27—30
- 関市議会のタブレット型端末 iPad の導入について 土屋雅義 自治研ぎふ 109 (14・04) P 35—39
- 高山市議会における議会改革の取り組み 4 — さらなる活動の充実に向けて — 小井戸真人 自治研ぎふ 109 (14・04) P 31—34
- 「岐阜市市民活動支援事業」について (岐阜市の事業紹介) 富田耕二 自治研ぎふ 110 (14・09) P 48—51
- まちづくり協議会との関係構築に対する自治会の認識とその構造的理解「可児市」 福島茂ほか 都市情報学研究 14 (09・03) P 22—62
- 「域学連携」で地域づくり「中津川市」 吉村久資 自治研ぎふ 110 (14・09) P 43—47
- 東海地区企業動向調査 経済月報 706 (14・06) P 6—13
- 東海地区企業動向調査 経済月報 708 (14・08) P 6—12
- 濃飛きたみなみ 保険者シリーズ 土岐市 岐阜の国保 313 (14・05) P 10—11
- 濃飛きたみなみ 保険者シリーズ 白
- 川町 岐阜の国保 314 (14・08) P 16—17
- 関市の男女共同参画への取り組みと現状 佐藤延子 自治研ぎふ 110 (14・09) P 18—42
- 可児市兼山地区における自然災害 2010・2015 集中豪雨の場合 — 原賢仁 岐阜地理 57 (14・03) P 11—17
- 地域理解と自己形成 — 加子母下区「さ」とりさし」の教材化を通して — 中村浩一 ぎふ民俗音楽 101 (14・08) P 2—4
- 青野の「山の神」祭り 桐山淳 美濃の文化 128 (14・06) P 2—5
- 大垣祭の音楽 入江宣子 ぎふ民俗音楽 101 (14・08) P 5—8
- 御嵩町薬師祭礼の音楽について (1) 久野壽彦 ぎふ民俗音楽 100 (14・05) P 6—7
- 大垣祭 祭りの担い手と再生について 南本有紀 岐阜県博物館調査研究報告 35 (14・03) P 11—30
- 自然科学**
- 飛騨の震度記録から飛騨の大地と人々の意識を考える 岩田修 岐阜地理 57 (14・03) P 18—30
- 2013年8月23日美濃加茂市で発生したダウンバースト 鹿野勘次 美濃加茂市民ミュージアム紀要 13 (14・03) P 1—7
- 岐阜県の大気汚染状況 林弘一郎ほか 岐阜県保健環境研究所報 21 (14・01) P 8—12
- 岐阜県のニシキギ科 清水英彦 岐阜
- 県植物研究会誌 28 (12・12) P 1—7
- 岐阜県のミソハギ科 清水英彦 岐阜県植物研究会誌 28 (12・12) P 8—12
- 岐阜県のカキノキ科 箕浦博之 岐阜県植物研究会誌 28 (12・12) P 13—14
- 岐阜県のヤマゴボウ科植物 廣田艶子 岐阜県植物研究会誌 28 (12・12) P 15—16
- 岐阜県に見られるシナノキ科及びユズリハ科植物 佐藤和良 岐阜県植物研究会誌 28 (12・12) P 17—19
- 岐阜県に見られるクワ科植物 佐藤和良 岐阜県植物研究会誌 28 (12・12) P 20—24
- 岐阜県での分布が確認されたボウズハゼおよび証拠を伴う外来魚5種の記録 向井貴彦ほか 岐阜県博物館調査研究報告 35 (14・03) P 1—9
- 工学・産業**
- 機能している飛騨古川盆地の霞堤 新谷一男 古地図文化ぎふ 14 (14・05) P 8—9
- 古地図などから見た大垣輪中の外水・内水対策 伊藤憲司 古地図文化ぎふ 14 (14・05) P 10—11
- 岐阜県における霞堤の類型 安田守 岐阜地理 57 (14・03) P 1—10
- 岐阜県東部の砂防堰堤について その1 田口憲一 産業遺産研究 21 (14・05) P 33—37
- 走行サーベイによる岐阜県内の線量測定 山内浩司ほか 岐阜医療科学大学紀要 6 (12・03) P 133—136
- 多治見の陶器商の販売活動にみる近現代の美濃焼流通 春日美海 多治見市文化財保護センター研究紀要 12 (14・03) P 17—96
- 朴葉ずし (地域のチカラ) 経済月報 705 (14・05) P 12—13
- ぎふ長良川銘菓「鮎めぐり」 (地域のチカラ) 経済月報 707 (14・07) P 12—13
- 旧国鉄中央線トンネル群 (愛岐トンネル群) の文化財的価値についての調査報告 多治見市文化財保護センター研究紀要 12 (14・03) P 3—16
- 旧木曾川橋の産業遺産的調査と部材の保存 馬場慎一 産業遺産研究 21 (14・05) P 38—45
- 蛭ヶ野高原開拓方法としての焼畑開墾 馬淵旻修 岐阜地理 57 (14・03) P 31—36
- 飛騨地域特産作物エゴマの新品種の育成と機能性を高める栽培法の開発 袖垣一也ほか 岐阜県中山間農業研究所研究報告 9 (14・03) P 19—24
- 飛騨地域特産作物エゴマの機械化栽培大系の開発 袖垣一也ほか 岐阜県中山間農業研究所研究報告 9 (14・03) P 25—31
- 白川茶シュークリームの製造 井ノ浦慎司 農業教育 52 (14・03) P 41—44
- 東濃地域の特産品「超特選栗」の生産拡大を目指して 柳原博之 農業教

- 育 52 (14・03) P 49—52
 水車研究のすすめ—中部の3事例を紹介
 介「東濃、高山」白井昭 産業遺
 産研究 20 (13・05) P 68—70
 水田用小型除草ロボット(アイガモロ
 ボット)の開発 (第5報) 藤井勝
 敏「ほか」岐阜県情報技術研究所研
 究報告 15 (14・07) P 32—34
 宿儺かぼちゃの高品質安定生産技術の
 開発 川瀬あゆ子ほか 岐阜県中山
 間農業研究所研究報告 9 (14・03)
 P 1—8
 飛騨地域のトルコギキョウ栽培におけ
 る電照効果の検証 前田健 岐阜県
 中山間農業研究所研究報告 9 (14
 ・03) P 9—18
 一位一刀彫の原材料を確保するための
 県木イチイの管理方法の検討 渡邊
 仁志 岐阜県森林研究所業務報告
 平成24年度 (13・12) P 13
 下呂アマドコロの地域特産化に関する
 研究 茂木靖和 岐阜県森林研究所
 業務報告 平成21年度 (10・08) P
 30
 岐阜県中山間地域における木質バイオ
 マス利用モデルの構築・実証・評価
 —木質バイオマス供給システムの構
 築— 古川邦明 岐阜県森林研究所
 業務報告 平成19年度 (08・07) P
 35—36
 森の名手・名人シリーズ19 枝打ち
 樹の上の仕事 山本晃治 久古和貴
 森林のたより 693 (10・06) P 10—
 11
 森の名手・名人シリーズ20 葉種とい
 う仕事 キハダ樹皮(黄櫨)など薬用
 産物の利用 立石清治 中西悠太森
 林のたより 695 (11・08) P 10—11
 中山道の一里塚 関ヶ原の歴史 276
 (14・06) P 1—4
 往古の中山道 千早保之 中山道加納
 宿 63 (14・04) P 15—17
 中山道十七宿と美濃の神々 その11
 今津隆弘 中山道加納宿 63 (14・
 04) P 17—18
 笠松から眺めし「加納」①広江から笠
 松への鉄路と美濃電鉄(名鉄)の歴
 史 高橋恒美 中山道加納宿 63
 (14・04) P 19—20
 大野町・その地域資源と観光の活用(総
 会講演) 古賀学 文化財おの
 73 (14・08) P 4—5
 長良川おんぱくモデルを、岐阜県内で
 展開中 富樫幸一ほか 自治研ぎふ
 109 (14・04) P 3—20
 岐阜県産業動向調査(観光特集)
 経済月報 708 (14・08) P 13—17
 芸術・言語・文学
 松尾区内のお地蔵様 桐山喜之 関ヶ
 原の歴史 278 (14・08) P 1—3
 大和町観音堂石仏のことと信州高遠の
 石工の足跡を訪ねる 日置智夫
 文化財やまと 39 (14・06) P 2—
 3
 高山の円空仏をたずねて(3) 前田邦
 臣 円空学会だより 167 (13・04)
 P 3—5
 「古田織部研究」名古屋城の創建と「古
 田織部研究」久野治 胞山 30 (14・
 08) P 4—27
 離宮を超えた織部—古田織部を探求し
 て三十年— 久野治 胞山 30 (14
 ・08) P 28—29
 近世後期における大垣の町衆と謡曲—
 谷九太夫と「京観世」 米田真理
 朝日大学一般教育紀要 39 (14・02)
 P 15—25
 愛用される中部地方の方言敬語(岐阜
 よもやま話) 神田卓朗 ぎふきた
 法人会報 篝火 136 (14・07) P 18
 —19
 「獅子吼」九〇〇号までの歩み 大野
 鶴士 獅子吼 901 (14・05) P 18—
 23
 獅子庵の歴史 大野鶴士 獅子吼 901
 (14・05) P 24—29
 獅子庵再興の経過 大山功 獅子吼
 901 (14・05) P 30—35
 獅子庵再興落成式 獅子吼 903 (14・
 07) P 18—19
 獅子庵再興「獅子吼」創刊九〇〇号記
 念祝賀会開催の記 塚本睦 獅子吼
 903 (14・07) P 20—23
 気ままに美濃路(文学の風景) 憧れ、
 惑い、美濃の旅(瑞浪市)—津村節
 子「冬銀河」をめぐる(その2)
 | 板橋和朗 美濃文学 90 (14・
 09) P 42—43

郷土関係 逐次刊行物 文献目録

その
108

○岐阜県図書館で受入れ、保管している逐次刊行物のうち、郷土に係のある主要なものを採録した。
○収録は平成26年4月～平成27年3月までに岐阜県図書館で受け入れたもの、および一部遡及分を含む。
○記載の順序は、標題・執筆者・掲載誌(紙)名・巻号(発行年)・掲載頁とした。
○分類はおおむね「岐阜県図書館郷土資料分類表」(日本十進分類表に準拠)による。

総記・宗教

山田賢治さんの蔵書、大垣市立図書館へ 横幕孜 濃飛の文化財 54 (15・03) P 48-52
白山信仰の虚空蔵菩薩について(その1) 藤村克良 濃飛史艸 107 (14・10) P 8-11
神葬祭の中の人間 渡邊武 濃飛の文化財 54 (15・03) P 60-69
各務野の延喜式内社 加佐美社(1)

- 瀬川照子 美文会報 513 (13・10) P 5-6
各務野の延喜式内社 加佐美社(2) 瀬川照子 美文会報 514 (13・11) P 7-8
各務野の延喜式内社 加佐美社(3) 瀬川照子 美文会報 516 (14・01) P 8-9
小さな村の小さな鎮守の歴史——春日神社の四五〇年——長沼利治 濃飛の文化財 54 (15・03) P 80-83
太部神社 高井治 美文会報 501 (12・09) P 1-2
「信長」の愛した「敵一倍観音」物語——なぜ、彼は観音を信仰したのであろうか?——大竹庸元 濃飛の文化財 54 (15・03) P 7-11
「史跡国分寺の金堂跡」の考察 長澤均 濃飛の文化財 54 (15・03) P 113-119
発見! 鶴沼大安寺火事の燃え残り 星野邦和 美文会報 497 (12・05) P 7-8
各務原市蘇原の中世の円巨寺について 横山住雄 美文会報 513 (13・10) P 2-4
岐南町三宅の重制無縫塔 横山住雄 美文会報 508 (13・05) P 5-8
『親鸞の善光寺信仰』考 永徳寺一光 三尊仏御開扉を迎えて 三原法雲 濃飛の文化財 54 (15・03) P 69-74
円鏡寺が北方に創建された背景 平田盛夫 濃飛の文化財 54 (15・03) P 18-22
愚溪寺と明叔慶俊 横山住雄 美文会報 509 (13・06) P 5-8
永保寺の中世に関する若干の問題点 横山住雄 美文会報 497 (12・05) P 3-6
土岐市ゆかりの堅室宗忍信女の新史料出現 横山住雄 美文会報 504 (13・01) P 7-8
南飛驒の長谷寺(臨濟宗妙心寺派) 早子博 濃飛の文化財 54 (15・03) P 15-18
愚堂国師の法力と伝説(2) 二本木紘 美文会報 500 (12・08) P 1-2
白山信仰の虚空蔵菩薩について(その2) 藤村克良 濃飛史艸 108 (15・01) P 4-6
白山信仰の虚空蔵菩薩について(その3) 藤村克良 濃飛史艸 109 (15・04) P 4-6
中山道十七宿と美濃の神々 その12 今津隆弘 中山道加納宿 64 (14・10) P 16
中山道十七宿と美濃の神々 その13 今津隆弘 中山道加納宿 65 (15・06) P 13
東本願寺開基・教如上人と安八・墨俣の土手組(どろてぐみ) 岩田義城 美濃の文化 131 (15・06) P 2-3
建仁寺塔頭・靈源院の歴史 II 美濃千葉氏出身の禅僧たち II 「東氏」 鈴木佐 郡上史談 146 (15・06) P 3-8
岐阜県歴史資料保存協会創立10周年記念総会を挙行 濃飛史艸 107 (14・10) P 2-4
美濃と尾張の踏み返し鏡という鏡について 伊藤秋男 木曾川学研究 11 (14・03) P 39-62
赤谷北谷遺跡の遺物 どちらいし 108 (15・01) P 15-16
打製石斧の統計調査(9) 中部高地における特性 岩田勲 どちらいし 108 (15・01) P 13-15
下呂石研究ノート(9) 石錐・石鏃の石材選択 岩田修 どちらいし 108 (15・01) P 7-12
船来山石切り丁場跡の刻紋 沢田伊一郎 どちらいし 108 (15・01) P 5-6
「美文」会報の変遷と物故会員の思い出 横山住雄 美文会報 500 (12・08) P 3-7
美濃を震源とした国内最大級の地震について 安藤弘文 美文会報 509 (13・06) P 1-4
美濃を震源とした国内最大級の地震について 続 安藤弘文 美文会報 510 (13・07) P 1-4
美濃を震源とした国内最大級の地震について 続 安藤弘文 美文会報 511 (13・08) P 6-8
美濃を震源とした国内最大級の地震について 続 2 安藤弘文 美文会報 512 (13・09) P 1-6
美濃を震源とした国内最大級の地震について 続き 3-1 安藤弘文 美

- 文会報 513 (13・10) P 8
美濃を震源とした国内最大級の地震について 続き3—1 (2) 安藤弘文 美文会報 514 (13・11) P 1—6
美濃を震源とした国内最大級の地震について 続き4 安藤弘文 美文会報 516 (14・01) P 1—6
美濃を震源とした国内最大級の地震について 続き5 安藤弘文 美文会報 517 (14・02) P 1—3
シンポジウム『木曾川の水害』むかしと今 木曾川学研究 11 (14・03) P 261—344
関ヶ原合戦余話 稲葉正成 坂東紀喜 関ヶ原の歴史 283 (15・01) P 1—3
3 関ヶ原合戦余話 毛利輝元の誤算 関ヶ原の歴史 284 (15・02) P 1—4
木曾三川治水史の諸問題—宝暦治水の実像をめぐって 丸山幸太郎 岐阜女子大学地域文化研究 31 (14・03) P 102—120
信長研究最前線 猿塚城主田原氏と多治見修理 横山住雄 美文会報 516 (14・01) P 12
郷土と金華山落城両説論争問題 (3) 伊藤克司 濃飛の文化財 54 (15・03) P 35—37
信長研究最前線 手力雄神社の信長判物について 横山住雄 美文会報 517 (14・02) P 7—8
ルイス・フロイス「4種の記録」からみた岐阜城の構造 高橋方紀 岐阜市歴史博物館研究紀要 22 (15・03) P 1—33
『言継卿記』に見る岐阜城と城下町 大下永 岐阜市歴史博物館研究紀要 22 (15・03) P 41—64
木曾三川と村々 所史隆 木曾川学研究 11 (14・03) P 214—243
木曾川通漁獵一件の二、三の問題について—寛政・文化期幕政とのかかわりを中心に— 上村恵宏 犬山城白帝文庫研究紀要 9 (15・03) P 35—71
大垣城主・戸田氏定公が大石内蔵助たちにも物心両面の援助 神田卓朗 篝火 137 (14・11) P 6—7
美濃 横蔵寺と池戸城を想う 林賢司 城 216 (14・10) P 1—5
洞戸の中心集落市場・通元寺地区の役割 船戸忠幸 濃飛の文化財 54 (15・03) P 43—47
天正大地震と郷土 白石博男 史苑やまと 7 (2008・06) P 10—17
異郷に郷土をつくる 凌霜塾と郡上村開拓団 猪股祐介 史苑やまと 8 (2010・03) P 34—51
天保の飢饉と郡上 白石博男 史苑やまと 8 (2010・03) P 12—30
宝暦騒動外伝 国家老・粥川仁兵衛の内室の話 杉田理一郎 史苑やまと 8 (2010・03) P 12—30
文化文政年間郡上の災害 白石博男 史苑やまと 9 (13・03) P 11—16
慶長二年の滝川彦次郎あて秀吉朱印状について 横山住雄 美文会報 496 (12・04) P 12
昭和十一年の愚溪寺古文書の写真 星野邦和 美文会報 499 (12・06) P 12
武家の家財道具 安藤弘文 美文会報 518 (14・03) P 8—10
可児市内幕領村々の古文書(襖の下貼り)より 安藤弘文 美文会報 502 (12・10) P 2—3
資料翻刻 高山陣屋の年中行事と文書 1 岐阜女子大学地域文化研究 31 (14・03) P 33—72
大原騒動の内、安永騒動を中心として 代情岑郎 濃飛の文化財 54 (15・03) P 11—15
驚見姓は郡上からはじまる (2) 馬淵旻修 郡上史談 144 (14・10) P 1—4
土岐氏一族 奥村氏 星野邦和 美文会報 505 (13・02) P 6
伊木山の城主と子孫 星野邦和 美文会報 513 (13・10) P 6—7
伊木山の城主は伊木常旗(遠雄)なり 星野邦和 美文会報 516 (14・01) P 10—11
土岐久々利氏の史料追加 横山住雄 美文会報 518 (14・03) P 11—12
達人・常縁公の篠脇城恢復に関する私論(エール)「東常縁」 杉田理一郎 史苑やまと 7 (2008・06) P 2—9
津田左右吉博士と米田 (3) 横山良彦 美文会報 496 (12・04) P 1—10
志比の堂宮大工 大久保吉郎衛門 桑田洋一 史苑やまと 9 (13・03) P 22—23
津田左右吉博士と米田 (4) 横山良彦 美文会報 506 (13・03) P 1—8
津田左右吉博士と米田 (4) 続 横山良彦 美文会報 507 (13・04) P 1—9
津田左右吉博士と米田 (5) 横山良彦 美文会報 511 (13・08) P 1—5
津田左右吉博士と米田 (5) 横山良彦 美文会報 512 (13・09) P 7—12
津田左右吉博士と米田 (6) 横山良彦 美文会報 518 (14・03) P 1—8
千代再考 高橋教雄 郡上史談 143 (14・06) P 2—6
秀吉の天下取りを支えた軍師官兵衛と半兵衛の秘話 鈴木隆雄 美濃の文化 129 (14・10) P 4—7
無高の駕籠訴人弁次郎—その生涯と光と影— 池田勇次 郡上史談 145 (15・02) P 1—2
脇水鉄五郎博士の名勝・天然記念物の保存に関する業績 (5) 小島駿男 濃飛の文化財 54 (15・03) P 23—26
関町長加茂悦平の業績 (3) 小森泰道 濃飛の文化財 54 (15・03) P 31—34
国と県、市の発展に尽力した—松野幸泰—政治家 名誉県民 名誉瑞穂市民— 野田清影 濃飛の文化財 54 (15・03) P 38—42

- 水を巡る旅 ―大正・昭和初期における旅の情景― 谷沢明 木曾川学研 11 (14・03) P 157-185
- 鶴来橋について 加藤文蔵 史苑やまと 7 (2008・06) P 18-19
- 禿尾長柄帚第三 尊星王院鐘銘(意訳) 武藤正文 史苑やまと 9 (13・03) P 2-8
- 文化財巡視の現状 川辺町の場合 二本紘 美文会報 505 (13・02) P 7-12
- 神も休んだといわれる竹原のシダレグ リ自生地 松波民善 濃飛の文化財 54 (15・03) P 95-96
- 船来山石切り丁場跡の刻紋(後編) 沢田伊一郎 どころいし 109 (15・05) P 6-8
- 藤井治左衛門編『関ヶ原合戦資料集』を読む 石田三成の挙兵 関ヶ原の歴史 286 (15・04)
- 『関ヶ原合戦図―関ヶ原御陣之図』をめぐる 土山公仁 博物館だより(岐阜史歴史博物館) 90 (15・08) P 6-7
- 火消組と伊奈波神社 寛真理子 伊奈波さん 24 (15・01) P 10-11
- 古地図にみる江戸時代的美濃 ―岐阜町と加納城下町― 望月良親 古地図文化ぎふ 15 (15・05) P 2-7
- 氏子改めと氏子札 寛真理子 伊奈波さん 25 (15・07) P 12-13
- 加納藩と明治維新 5 丸山幸太郎 中山道加納宿 64 (14・10) P 2-4
- 加納藩士田辺さんが見聞した江戸時代
- その14 ―晩年になっても辛労― 西村覺良 中山道加納宿 64 (14・10) P 5-8
- 加納藩と明治維新 6 丸山幸太郎 中山道加納宿 65 (15・06) P 2-5
- 加納藩士田辺さんが見聞した江戸時代 その15 ―晩年になっても辛労― 西村覺良 中山道加納宿 65 (15・06) P 5-8
- 地図に見る岐阜市加納の変貌 松尾一 古地図文化ぎふ 15 (15・05) P 8-11
- 東深瀬村から 村瀬靖 中山道加納宿 64 (14・10) P 12-15
- 中山道御高宿可児薬師 千早保之 中山道加納宿 65 (15・06) P 11-12
- 加納藩御用商人栢屋篠田薬店のお宝 狩野探幽の掛け軸と梅林公園 中山道加納宿 64 (14・10) P 17
- 青野城主・稲葉石見守正休公を偲ぶ会 桐山淳 美濃の文化 130 (15・02) P 2-3
- 無高の駕籠訴人弁次郎 ―その生涯と光と影― (2) 池田勇次 郡上史談 146 (15・06) P 1-3
- 梁川星巖顕彰の歴史と私 加藤泰寛 維新の道 岐阜 34 (15・07) P 4-9
- 所郁太郎奉賛会発足の歴史 野村邦雄 維新の道 岐阜 34 (15・07) P 9-10
- 大野町所郁太郎顕彰会発足までのあゆみ 杉原正 維新の道 岐阜 34 (15・07) P 10-12
- 日系通訳・辻種子さんとチャップリンの鵜飼見物 神田卓朗 篝火 139 (15・07) P 16-17
- 地理的視点で描く「羽島市の歴史・文化、見て歩き」 平井正春 東海地理 52 (15・03) P 13-14
- 社会科学 「水都・大垣」の地域資源の活用について ―大垣市図書館と地域資源活用の可能性― 倉地幸子 地域経済 33 (14・03) P 41-64
- 産業連関表を用いた経済波及効果分析と政策評価 ―岐阜県大垣市におけるイベント「元氣ハツラツ市」を事例として― 小川尚紀 地域経済 33 (14・03) P 65-74
- 指定管理者制度導入による公共スポーツ施設の運用と課題 ―大垣市と津市の公共スポーツ施設管理を事例として― 黒川祐光・菊本舞 地域経済 33 (14・03) P 79-94
- 地域レポート 多治見駅北庁舎開庁 石田浩司 自治研ぎふ 111 (15・01) P 20-23
- 岐阜県暴力団排除条例 大野正博 朝日法学論集 46 (14・10) P 55-150
- 十五年戦争期の経済組織 岐阜県物価統制協力会議について 上 黒田隆志 岐阜市歴史博物館研究紀要 22 (15・03) P 66-82
- 人手不足に関する特別調査 田中美江 経済月報 713 (15・01) P 10-14
- 東海地区企業動向調査 経済月報 714 (15・02) P 6-11
- 濃飛きたみなみ 保険者シリーズ 中津川市 岐阜の国保 315 (14・10) P 8-9
- 国保保険料(税)の地域差分分析(24年度) 岐阜の国保 315 (14・10) P 12-13
- 濃飛きたみなみ 保険者シリーズ 輪之内町 岐阜の国保 316 (15・01) P 16-17
- 岐阜県の自殺予防対策事業 有賀玲子 ぎふ精神保健福祉 50 (14・03) P 3-5
- 濃飛大地震と児童救済事業 浄土真宗本願寺派の動向を中心に 徳広圭子 岐阜聖徳学園大学短期大学部紀要 47 (15・02) P 79-88
- 岐阜県西濃地域と東濃地域における子育て支援の現状と課題 ―子育て支援者への調査を手がかりに― 今村民子・馬淵恵子・今村光章 岐阜大学教育学部研究報告 教育実践研究 16 (14・03) P 39-50
- 校歌にこめられた願い ―岐阜市立小中学校を事例として― [注記: 岐阜市立小中学校における校歌の基本的情報一覧] 浅野麻衣 岐阜市歴史博物館研究紀要 22 (15・03) P 34-40
- 郷土誌「不破のあゆみ」にみる学校のうつりかわり二百年 関ヶ原の歴史 282 (14・12) P 1-4
- 岐阜県の学校給食における地産地消・郷土料理の取り組みについて 西脇泰子・堀光代 岐阜聖徳学園大学短期大学部紀要 47 (15・02) P 11-

- 22 岐阜県の中学校におけるダンス授業の現状と課題 熊谷佳代・中川裕紀子 岐阜大学教育学部研究報告 教育実践研究 16 (14・03) P 21-28
- 無形民俗文化財保護の明るい未来 その1 山県市の無形民俗文化財の特性 西村覚良 濃飛の文化財 54 (15・03) P 53-60
- 木曾川沿岸の民間信仰―一宮を歩く 越川次郎 木曾川学研究 11 (14・03) P 103-134
- 揃って踊るといふこと―安弘見神社の杵振り祭再訪― 久野壽彦 ぎふ民俗音楽 102 (14・11) P 1
- 御嵩町薬師祭礼の音楽について (2) 久野壽彦 ぎふ民俗音楽 102 (14・11) P 5-8
- 御嵩町薬師祭礼の音楽について (3) 久野壽彦 ぎふ民俗音楽 103 (15・02) P 5-8
- 御嵩町薬師祭礼の音楽について (4) 久野壽彦 ぎふ民俗音楽 104 (15・05) P 5-7
- 川と祭りの民俗 ―木曾川流域の七夕行事を中心に― 須永敬 木曾川学研究 11 (14・03) P 63-102
- 郡上に伝わる昔話・伝説目録 瀧日千代美 史苑やまと 9 (13・03) P 33-51
- 岐阜県議会の広報紙の議論と改革の方向について 太田維久 自治研ぎふ 112 (15・05) P 28-31
- 濃飛きたみなみ 保険者シリーズ 羽島市 岐阜の国保 317 (15・05)
- P 8-9 高校生のための街なかオープンカレッジ ―岐阜県内の大学と地域の連携事業― 富樫幸一 自治研ぎふ 112 (15・05) P 13-27
- 十四年ぶりの大事業 島七代天神の祭礼行われる 佐藤光一 文化財やまと 40 (15・05) P 1
- 養老孝子伝説の背景 吉田晋右 博物館だより (岐阜県歴史博物館) 88 (14・11) P 6-7
- 自然科学**
- 濃尾平野の形成過程と木曾川の役割 小井土由光 木曾川学研究 11 (14・03) P 25-38
- ユネスコ白山エコパーク 郡上エリア (移行地域) 登録について 水上精榮 郡上史談 144 (14・10) P 5-6
- 伊吹山近郊の生物線 飯田園昌 だん 6 (15・04) P 1-3
- 岐阜県におけるアワボスゲの新産地 清水英彦・福岡義洋 岐阜県植物研究会誌 29 (13・12) P 1-3
- 岐阜県のウコギ科 清水英彦 岐阜県植物研究会誌 29 (13・12) P 4-10
- 岐阜県におけるイネ科タケ亜科植物とその分布 高橋弘 岐阜県植物研究会誌 29 (13・12) P 11-66
- ギフチョウの遺伝型 (通称ホワイトウェーブ) を白鳥町で採集 佐橋良隆 だんだらちよう 98 (15・04) P 22
- 工学・産業**
- 御嵩町の産廃問題と岐阜県史における産廃原稿の削除経過 続き (5) 安藤弘文 美文会報 499 (12・06) P 1-11
- 森の名手・名人シリーズ 32 夢の仕事 宮大工 堀部純行 池上真弘 森林のたより 735 (14・12) P 8-9
- 森の名手・名人シリーズ 34 宮大工 木を見極める力 伊藤博 山本航平 森林のたより 741 (15・06) P 6-7
- 不発に終わった万場の炭鉱 佐藤光一 史苑やまと 9 (13・03) P 17-19
- 灰釉陶器における轆轤水挽き成形技法についての考察 北丘古窯・明和古窯を事例として 青山双男 瑞浪市陶磁資料館研究紀要 15 (14・03) P 61-75
- 明治時代、駄知の山ト佐野とやきもの河合竹彦 瑞浪市陶磁資料館研究紀要 15 (14・03) P 76-137
- 美濃焼生産地土岐市下石町 ―民家に保存されていた昭和のやきもの2― 桃井勝 瑞浪市陶磁資料館研究紀要 15 (14・03) P 139-190
- 県産材を利用した圧縮木材の退色防止に関する技術開発 (第2報) 三井勝也 伊藤国億 岐阜県生活技術研究所研究報告 16 (14・09) P 41-43
- 「本美濃紙」ユネスコ無形文化遺産登録を祝して 美濃紙こぼれ話 古田寛司 濃飛の文化財 54 (15・03) P 84-87
- 「揖斐川よもぎ」を使った機能性食品の開発 (第1報) 今泉茂巳 鈴木寿 岐阜県産業技術センター研究報告 8 (14・09) P 40-43
- 岐阜県の特産品を使用したヘルシーメニュー提供の取り組み 船越弥生 岐阜市立女子短期大学紀要 64 (15・03) P 57-60
- 西美濃地域とモノづくり (1) 岩坂和幸 地域経済 33 (14・03) P 1-12
- 蛭ヶ野高原の開拓 3 馬淵旻彦 濃飛の文化財 54 (15・03) P 26-30
- 岐阜県各務原市産にんじんの品質に関する研究 I ―アセコルビナーゼ活性を中心に― 高山侑樹・デュアイ貴子 東海学院大学紀要 7 (14・03) P 91-94
- 肉用奥美濃古地鶏の飼料用米 (モミ米) 給与試験 ―4. 同一代謝エネルギー条件での飼料用米給与比較― 立川昌子「ほか」 岐阜県畜産研究所研究報告 14 (14・07) P 19-25
- 恵みの森林の住人たち 19 ニホンジカの採食による落葉広葉樹林の下層植生の衰退 角田裕志 森林のたより 736 (15・01) P 10
- 恵みの森林の住人たち 20 都市部の森林「金華山」と「外来種」 森部絢嗣 森林のたより 737 (15・02) P 6
- 恵みの森林の住人たち 21 森林をまもる捕獲手法と体制 森部絢嗣 森林のたより 740 (15・05) P 12-13
- 木曾川の運材を語る 竹内誠 木曾川

- 学研究 11 (14・03) P 244—255
 森の名手・名人シリーズ 33 森林ガ
 イド 奥飛騨に住むキノコ名人 石
 橋智 南貴之 森林のたより 739
 (15・04) P 10—11
 星光堂呉服店の年忌証文を発見 星野
 邦和 美文会報 504 (13・01) P 1
 美濃赤坂の鉄道と沿線風景(其の二
 西濃鉄道) 長澤均 美濃の文化
 129 (14・10) P 8—9
 八百津町と木曾川(渡船場) 二本木
 紘 美文会報 510 (13・07) P 5—
 10
 八百津町と木曾川(渡船場つづき)
 二本木紘 美文会報 516 (14・01)
 P 6
 八百津町と木曾川(舟運) 二本木紘
 美文会報 517 (14・02) P 4—7
 中山道鶴沼宿について 横山住雄 美
 文会報 503 (12・11) P 2—6
 長良川鉄道の経営における自転車の意
 義と活用 坂本桂二・大野貴司 地
 域経済 33 (14・03) P 95—104
 長良川鉄道視察調査報告 岐阜県下
 の公共交通の取り組み:生活権の保
 障をめぐる 梅本真寿郎・大野貴
 司 地域経済 33 (14・03) P 105—
 108
 戦後の日本ライン下りの変遷 横山住
 雄 美文会報 501 (12・09) P 5—
 8
 笠松から眺めし「加納」②熊田家か
 ら高嶋家へ宿次 鮎鮎街道の間屋
 場 高橋恒美 中山道加納宿 64
 (14・10) P 18—19
- 地形図からみた中山道 その4 今井
 春昭 中山道加納宿 64 (14・10)
 P 20—21
 地図から読みとる北方町の古道・新
 道 北方町文化財だより 30 (15・
 03) P 1—8
 鉄道唱歌と関ヶ原 関ヶ原の歴史 287
 (15・05)
 産業動向調査 観光特集「岐阜県内観
 光地動向」 田中美江 経済月報
 720 (15・08) P 16—17
 明治時代・加納町の郵便事情 廣瀬清
 市 中山道加納宿 64 (14・10)
 P 11
- 芸術・言語・文学
 親鸞聖人一代記の木造彫刻と彫物師
 森丹溪の業績について(垂井町明傳
 寺) 水野耕嗣 岐阜工業高等専門
 学校紀要 50 (15・03) P 1—12
 日本のマチス、熊谷守一 野寄理 ぎ
 ふ精神保健福祉 50 (14・03) P 65
 —74
 発見 村瀬太乙書画の鑑定書 星野邦
 和 美文会報 508 (13・05) P 3—
 4
 FC岐阜観戦者に関する調査研究—
 観戦者特性及び観戦行動の時系列的
 変化を中心に— 山本達也・大野貴
 司・棟田雅也 地域経済 33 (14・
 03) P 25—40
 木曾川流域の文化史 茶・茶の湯と
 美濃 森田晃一 木曾川学研究
 11 (14・03) P 204—213
 「古田織部研究」名古屋城の創建と
- 「古織部附」二 久野治 胞山 31
 (14・12) P 104—121
 「なまかわしたら、あかんよ!」 「ス
 ルメが歯にこまってきた!」 神
 田卓朗 篝火 138 (15・03) P 14—
 15
 名古屋享保期に於ける『獅子門の隆
 昌』(承前) 谷口茂 獅子吼 911
 (15・03) P 34—35
 名古屋享保期に於ける『獅子門の隆
 昌』(承前) 谷口茂 獅子吼 913
 (15・05) P 30—31
 気ままに美濃路(文学の風景)冬の城
 下町彩り鮮やかに(大垣市) 澤田
 ふじ子「寒椿」をめぐる 板橋
 和朗 美濃文学 91 (15・03) P 32
 —35
 続 岐阜県内の事例にみる 二冊目の
 自分史考(2) 加藤迪男 岐阜女
 子大学地域文化研究 31 (14・03)
 P 1—32
 笠松から眺めし「加納」③「ぶたれ
 坊」は笠松の力士—鏡岩、反省の
 証し—「鏡岩浜之助」 高橋恒美
 中山道加納宿 65 (15・06) P 14
 —15
 川端康成と岐阜の初恋の人—写真が
 証す史実— 瀬古安明 伊奈波さん
 25 (15・07) P 10—11

郷土関係

逐次刊行物

文 献 目 録

その 109

〈注〉

○岐阜県図書館で受入れ、保管している逐次刊行物のうち、郷土に係のある主要なものを採録した。

○収録は平成26年4月～平成27年3月までに岐阜県図書館で受け入れたもの、および一部遡及分を含む。

○記載の順序は、標題・執筆者・掲載誌(紙)名・巻号(発行年)・掲載頁とした。

○分類はおおむね「岐阜県図書館郷土資料分類表」(日本十進分類表に準拠)による。

総記・宗教

特別展「奇なるものへの挑戦 明治大正／異端の科学」について 参考文献リストと年表 南本有紀 岐阜県博物館調査研究報告 36 (15・03) P 45—59

岐阜日日新聞・濃飛日報の新聞号外——美濃国本巣郡長屋村長屋家文書の整理から——地域史料通信(岐阜大学地域科学部地域資料・情報セン

ター) 5 (13・10) P 3

治水神・禹王崇拝の広がり 水谷容子 KISSO 89 (14・01) P 8—10

歴史・地理

加茂郡八百津町採集の石器類 長屋幸二 岐阜県博物館調査研究報告 36 (15・03) P 39—44

尾崎遺跡出土須恵器台付とその周辺 磯谷祐子 美濃加茂市民ミュージアム紀要 14 (15・03) P 14—23

五輪塔(火輪)の製作工程の検討 小野木学 岐阜県文化財保護センター研究紀要 1 (15・06) P 1—17

扇出土遺跡の性格と扇を使用する祭祀について 近藤正枝 岐阜県文化財保護センター研究紀要 1 (15・06) P 18—47

古代にもあった関ヶ原の戦い「壬申の乱」はこうして起きた 三矢昭夫 レポート(大垣共立銀行) 150 (2013) P 43—50

古代にもあった関ヶ原の戦い「壬申の乱」はこうして起きた(第2編)三矢昭夫 レポート(大垣共立銀行) 151 (2013) P 33—41

古代にもあった関ヶ原の戦い「壬申の乱」はこうして起きた(第3編)三矢昭夫 レポート(大垣共立銀行) 152 (2014) P 51—60

古代にもあった関ヶ原の戦い「壬申の乱」はこうして起きた(第4完結編)三矢昭夫 レポート(大垣共立銀行) 153 (2014) P 55—72

宝暦治水の前提——地域住民の環境認識に基づく行動——(高木家文書にみる宝暦治水 第1編) 秋山晶則 KISSO 89 (14・01) P 5—7

宝暦治水の工事内容とその影響——複雑な利害関係と地域間矛盾の増幅——(高木家文書にみる宝暦治水 第2編) KISSO 90 (14・04) P 5—7

宝暦治水と平田鞆負 中西達治 KISSO 94 (15・04) P 8—10

島津重豪と木曾川治水工事 芳即正 薩摩義士 22 (15・03) P 54—57

岐阜市金華地区の寺院配置考 篠田壽夫 岐阜史学 104 (15・01) P 21—46

大垣城下周縁部への人の移動——美濃国安八郡南寺内村を中心に——地域史料通信(岐阜大学地域科学部地域資料・情報センター) 5 (13・10) P 4—7

元和一國一城令と飛騨——寛永飛騨国絵図写を素材として——永井哲夫 岐阜史学 103 (10・10) P 53—66

「古田織部研究」古田織部と黒田官兵衛 久野治 胞山 32 (15・07) P 4—11

仲裁の達人、山田俊蔵「関市下有知」地域史料通信(岐阜大学地域科学部地域資料・情報センター) 3 (11・10) P 4—7

薩摩義士平田鞆負の末裔 平田清明氏について 中村文夫 薩摩義士 (11・01) P 11—17

真木倉神社本殿「美濃市」岐阜県指定文化財調査報告書 56 (15・03) P 1—16

蛭ヶ野高層湿原植物群落「郡上市高鷲町」岐阜県指定文化財調査報告書 56 (15・03) P 17—26

川上ほろり踊り「揖斐川町坂内」岐阜県指定文化財調査報告書 56 (15・03) P 27—50

夕田茶臼山古墳「富加町」岐阜県指定文化財調査報告書 56 (15・03) P 51—60

飛騨国の村絵図——描いたのは誰?——地域史料通信(岐阜大学地域科学部地域資料・情報センター) 2 (10・10) P 4—7

岐阜城下町の空間構造と材木町 山村亜希 愛知県立大学日本文化学部論集(歴史化学科編) 5 (13・03) P 1—28

10年目を迎えた「平成の市町村合併」の効果と課題——岐阜県の市町村を事例として——市来圭 レポート(大垣共立銀行) 154 (2014) P 3—14

岐阜県の人口問題を考える 渡邊剛 レポート(大垣共立銀行) 155 (2014) P 33—38

コミュニティビジネスで「幸せ」な地域・社会へ——皆で育む持続可能な地域社会を目指して——河村宏明 レポート(大垣共立銀行) 152 (2014)

社会科学

10年目を迎えた「平成の市町村合併」の効果と課題——岐阜県の市町村を事例として——市来圭 レポート(大垣共立銀行) 154 (2014) P 3—14

岐阜県の人口問題を考える 渡邊剛 レポート(大垣共立銀行) 155 (2014) P 33—38

コミュニティビジネスで「幸せ」な地域・社会へ——皆で育む持続可能な地域社会を目指して——河村宏明 レポート(大垣共立銀行) 152 (2014)

- P 3—16
人口減少と人口社会移動 —岐阜県大垣市の人口社会移動のダム機能に注目して— 竹内治彦 地域経済 34 (15・03) P 1—23
木曾三川下流域に影響した天正地震 (過去の水害を学ぶ 第1編) KISSO 91 (14・07) P 5—7
木曾三川下流域の豪雨災害 (1) 木曾川の河道を替えた天正の洪水と今に伝わるヤロカの大水 (過去の水害を学ぶ 第2編) KISSO 92 (14・10) P 5—7
木曾三川下流域の豪雨災害 (2) 郡上八幡、大垣・高須輪中を沈めた明治期の豪雨 (過去の水害を学ぶ 第3編) KISSO 93 (15・01) P 5—7
越美三大崩れと金原明善 (過去の水害を学ぶ 第4編) KISSO 94 (15・04) P 5—7
いじめ問題に対応する道德教育の開発・実践 —岐阜県可児市における学校規模の道德授業を中心に— 柳沼良太 岐阜大学教育学部研究報告 教育実践研究 17 (15・03) P 125—134
多文化共生を考えた教育の取り組み —岐阜県大垣市の事例から— 加藤由紀子 地域経済 34 (15・03) P 83—85
岐阜県加茂地区における教員研修活動：岐阜県CST養成プログラムの成果と課題 川上紳一「ほか」岐阜大学教育学部研究報告 (自然科学) 39 (15・03) P 51—56
岐阜県地域教材「阿多岐層」を活用した小学校第6学年「大地のつくりと変化」に関する探求学習 鷺見陽紀・川上紳一 岐阜大学教育学部研究報告 (自然科学) 39 (15・03) P 41—50
「各務原市こども基地プロジェクト」における学生による地域活動の成果 有川一・吉田真己子 中部学院大学・中部学院大学短期大学部研究紀要 16 (15・03) P 113—118
昭和20年代の美濃加茂の青年たちの活動 —「月刊青年学級だより」(創刊号)と機関誌『若い蜂屋』から 西尾円 美濃加茂市民ミュージアム紀要 14 (15・03) P 24—29
復活する祭礼と民俗芸能 東日本大震災と岐阜県の事例から 南本有紀 岐阜県博物館調査研究報告 36 (15・03) P 25—38
自然科学
岐阜県揖斐郡大野町石山石灰岩体の生層序学的研究 高橋健・河部壮一郎 岐阜県博物館調査研究報告 36 (15・03) P 1—17
シデコブシ・ハナノキ・ヒトツバタゴの自生地—3 包括的検討— 糸魚川淳二 瑞浪市化石博物館研究報告 41 (15・03) P 133—162
2015年岐阜県内で採集したギフチョウ異常型 水谷治雄 だんだらちょう 99 (15・08) P 21—23
2015年ギフチョウ属調査報告 だんだらちょう 99 (15・08) P 24—29
長良川で採集されたレッドデールキャットフィッシュとマダラロリカリア 向井貴彦・説田健一 岐阜県博物館調査研究報告 36 (15・03) P 19—24
岐阜県立看護大学卒業者が就業する県内医療施設の現任教育の現状と課題 田辺満子「ほか」 岐阜県立看護大学紀要 51 (15・03) P 97—105
看護実践研究の可能性と意義 その2 —岐阜県立看護大学大学院博士前期課程における研究指導方法の追求— 北山三津子「ほか」 岐阜県立看護大学紀要 51 (15・03) P 131—137
岐阜県立看護大学における看護実践研究支援の成果と課題 大川眞智子「ほか」 岐阜県立看護大学紀要 51 (15・03) P 138—147
岐阜県感染症発生動向調査事業における検体収集状況とウイルス検出状況 (1999年—2013年) 山口智博・葛口剛・小林香夫 岐阜県保健環境研究所報 22 (2014) P 16—21
工学・産業
高須輪中における生活用水の変遷と施設 KISSO 90 (14・04) P 3—4
坂祝町の農業用水と上水道 KISSO 91 (14・07) P 3—4
根尾川上流部の扇状地を潤した席田用 水 KISSO 96 (15・10) P 3—4
旧伊深村役場現況調査 溝口正人・向口武志 美濃加茂市民ミュージアム紀要 14 (15・03) P 1—13
森の名手・名人シリーズ34 宮大工木を見極める力 伊藤博 山本航平 森林のたより 741 (15・06) P 6—7
飛騨川上流の電源開発 朝日・秋神ダム KISSO 93 (15・01) P 3—4
県産木材の香気成分の放散持続性向上に関する研究 伊藤国億 岐阜県生活技術研究所研究報告 17 (15・11) P 27—31
「伊吹山麓よもぎ」を使った機能性製品の開発 (第2報) 今泉茂巳・加島隆洋 岐阜県産業技術センター研究報告 9 (15・10) P 27—30
岐阜県の水、米、酵母で造るぎふトッブランド清酒の開発 (第1報) 吉村明浩・大津崇 岐阜県産業技術センター研究報告 9 (15・10) P 31—32
東海環状自動車道開通による東濃地方の産業の変化について 鈴木真 岐阜地理 58 (15・03) P 1—8
モモ新品種「飛騨おとめ」の育成経過とその特性 宮本善秋・神尾真司・山下誠 岐阜県中山間農業研究所研究報告 10 (15・03) P 15—21
岐阜県特産、博多百合について —昭和初期の土岐郡を中心に— 地域史

- 料通信 (岐阜大学地域科学部地域資料・情報センター) 4 (12・10) P 4—7
- 三溪園聴秋閣「原三溪」横山正レポート (大垣共立銀行) 157 (15・04) P 46—47
- 恵みの森林の住人たち22 「クマというイメージ」とツキノワグマ 森部絢嗣 森林のたより 743 (15・08) P 10
- 恵みの森林の住人たち23 森林の野生動物をリアルタイムで知る 森部絢嗣 森林のたより 746 (15・11) P 10—11
- 森の名手・名人シリーズ35 苗木生産 失敗を重ねて良いものを 田中豊彦 鷺見研弥 森林のたより 745 (15・10) P 8—9
- 年貢米を運ぶ —美濃国幕領の廻米輸送を中心に— 地域史料通信 (岐阜大学地域科学部地域資料・情報センター) 6 (14・10) P 3—7
- 美濃焼物の木曾川運送 KISSO 89 (14・01) P 3—4
- 白川の川狩りと山村農業 KISSO 92 (14・10) P 3—4
- 中山道河渡宿の長良川渡船 —移動する渡船場— 地域史料通信 (岐阜大学地域科学部地域資料・情報センター) 1 (09・10) P 6—7
- 大垣船町湊と船荷 清水進 岐阜史学 103 (10・10) P 1—52
- 「岐阜ローカル鉄道4路線」を考える 「地域資源」を活かした取り組みと 永続的な安定を目指して 高木誠レポート (大垣共立銀行) 157 (15・01) P 3—14
- 長良川鉄道の経営における「1日フリー切符」の意義とその検証 —イールドマネジメントの視点から— 坂本桂二・大野貴司 地域経済 34 (15・03) P 87—93
- まちづくりにおける公共交通のあり方の研究 —大垣を中心とした西美濃の視点として— 箕浦之治・竹内治彦 地域経済 34 (15・03) P 95—108
- 人口減少社会における観光と地域づくり 渡邊剛 レポート (大垣共立銀行) 150 (2013) P 3—12
- 観光地域経済調査からみる高山 —「観光地経営」という考え方の必要性— 中村紘子 レポート (大垣共立銀行) 158 (15・07) P 3—12
- 岐阜県飛騨地域の観光産業について —高山市を例として— 伊藤薫 Review of economics and information studies 13—1・2 (12・09) P 35—63
- 観光地間と観光地内の競争と協力について —岐阜県飛騨地域のケーススタディ— 伊藤薫 Review of economics and information studies 13—3・4 (13・03) P 21—45
- 飛騨地域の観光消費の経済波及効果について —2005年飛騨地域産業連関表を利用して— 伊藤薫 Review of economics and information studies 14—1・2 (13・09) P 35—59
- グローバル経済と飛騨地域の観光産業 —外国人観光客の増加は可能である— 伊藤薫 Review of economics and information studies 14—3・4 (14・03) P 63—93
- 飛騨地域の観光地間と観光地内の競争と協力 —中小企業を中心とする実証的分析— 伊藤薫 Review of economics and information studies 15—1・2 (14・09) P 49—72
- 風景の大衆化と「郷土」—大正から昭和初期の日本ラインをめぐる— 可児光生 岐阜史学 104 (15・01) P 1—20
- 芸術・言語・文学
- 杉山半次郎宛川合玉堂書簡について 「資料紹介」 青山訓子 岐阜県美術館研究紀要 1 (13・09) P 2—16
- 熊谷守一《轢死》の画面暗色化について 松岡未紗 岐阜県美術館研究紀要 3 (15・08) P 106—112
- 個の歩みからたどる現代陶芸の四半世紀 —伊藤慶二と鯉江良二の軌跡から— 1950年代〜1980年代現代陶芸の高度成長時代 正村美里 岐阜県美術館研究紀要 2 (14・08) P 125—136
- 気ままに美濃路 (文学の風景) 初家の城下、外堀の眺め鮮やか (大垣市) —澤田ふじ子「みどりのつるぎ」をめぐる— 板橋和朗 美濃文学 92 (15・09) P 30—33

郷土関係
逐次刊行物
文獻目録その
110

〔注〕

○岐阜県図書館で受入れ、保管している逐次刊行物のうち、郷土に關係のある主要なものを採録した。

○収録は平成26年4月～平成28年3月までに岐阜県図書館で受け入れたもの、および一部遡及分を含む。

○記載の順序は、標題・執筆者・掲載誌(紙)名・巻号(発行年)・掲載頁とした。

○分類はおおむね「岐阜県図書館郷土資料分類表」(日本十進分類表に準拠)による。

総記・宗教

伊奈波神社の花の撓(とう) 箕真
理子 伊奈波さん 26(16・01)
p 10-11
回想 南宮大社経塚遺物の出土経過
佐藤和夫 垂井の文化財 38(14・03)
p 38-42
古代伊富岐神社と美濃一宮 関ヶ原の歴史 295(16・01)
飛騨古代史考 神社史について 藤枝
和泉 斐太紀 12(15・03) p 4-6 牧ヶ洞神社祭神と其の由来 中野義夫
斐太紀 12(15・03) p 7-14西国三十三所巡礼と美濃の人々 児玉
剛 美濃の文化 133(16・02) p 5東西陣営から守られた美濃の名刹「西
園寺」関ヶ原の歴史 293(15・11)中世千光寺の末寺伝承地 八賀郷八ヶ
寺について 大下永 斐太紀 12
(15・03) p 64-85建仁寺塔頭・靈源院の歴史(2) 美
濃千葉氏出身の禅僧たち 11(つづき)鈴木佐 郡上史談 147(15・10) p
1-5

歴史・地理

北方京水遺跡発掘調査成果を活かした
周辺地域の条里復元 笠井慎吾 郷
土研究岐阜 125(16・03) p 9-11親ヶ谷古墳で車輪石の破片を発見 佐
藤和夫 垂井の文化財 39(15・03)
p 39-44津屋石切り丁場跡の刻紋 沢田伊一郎
どっこいし 110(15・10) p 5-7打製石斧の統計調査(10) 東海地方に
おける特性 岩田勲 どっこいし
110(15・10) p 8-10徳田奥谷石切り丁場跡の刻紋 沢田伊
一郎 どっこいし 111(16・01) p
5-7

竜泉寺廃寺跡の測量・分布調査につい

て 中島和哉 養老町の文化財 143
(15・10) p 356-358関ヶ原合戦 西軍、大垣決戦を想定
藤塚久勝 垂井の文化財 38(14・03)
p 15-19家康は何時頃勝利を信じたか 坂東紀
喜 関ヶ原の歴史 291(15・09)家康公・柿之木戸の遭難はあったのか
関ヶ原の歴史 296(16・02)毛利秀元の関ヶ原 関ヶ原の歴史 299
(16・05)史跡美濃国府跡の歴史的な価値につい
て 原田義久 垂井の文化財 38
(14・03) p 42-47織田信長永禄四年の美濃攻め(平成27
年度総会時講演会) 横山住雄 郷
土研究岐阜 125(16・03) p 2-6信秀による道三の稲葉山城攻め 吉田
義治 城 220(16・03) p 29-36高須藩主と日蓮宗 鎌倉松葉ヶ谷安
国論寺文書を中心に 水谷容子
海津市歴史民俗資料館報 14(15・03)
p 3-5〔関ヶ原町〕玉の火薬庫について 大
岡明臣 美濃の文化 132(15・10)
p 10-11松平忠直と相川阿国の物語「愛の代償」
関ヶ原の歴史 297(16・03)凌霜隊と凌霜塾運動 佐藤光一 郡上
史談 148(16・02) p 4-8凌霜隊派遣使節速水行道の志 藤井徳
行 伊奈波さん 26(16・01) p 8
-9最近におけるDNA人類学の目を見張
る発展と私たち飛騨びとのルーツとの関連 その1 住斉 斐太紀 14
(16・04) p 167-178宿儺の斧(如是我説)(上) 磯迫御酒
男 斐太紀 12(15・03) p 50-63シンポジウム報告 私たち飛騨びと
はどのように形成されたか? 開催
内容、その2 住斉 斐太紀 12
(15・03) p 99-110宿儺の斧(如是我説)(下) 磯迫御酒
男 斐太紀 13(15・09) p 12-27シンポジウム報告 私たち飛騨びと
はどのように形成されたか? 開催
内容、その2 住斉 斐太紀 13
(15・09) p 59-70奈良時代の家具の復元「飛騨の匠制度」
で製作された家具調度品 野尻修二
斐太紀 14(16・04) p 12-17近江の垂井城 城主は垂井家村 垂井
郷出身? 藤塚久勝 垂井の文化財
40(16・03) p 36-38天正十三年金森氏の飛騨侵攻ルートに
関する一考察 b 吹@長瀬公昭 斐
太紀 14(16・04) p 58-67江戸時代後期、飛騨の人口増加を探る
(その1) 岩田修 斐太紀 12(15・03)
p 111-120丸屋平八小伝(前) 元伐休山前後の
一高山商人 福井重治 斐太紀 14
(16・04) p 82-93飛騨地域における神仏分離について
―地域に残る文献・資料を基に神仏
分離の実態に迫る― 熊崎清男 会
報「岐阜県高等学校教育研究会公民・
地歴部会」50(11・03) p 114-123

現代史・日本国憲法と「明治維新」史

- に思うこと考えること ひだびとの
歴史認識と民俗風習 桐谷忠夫 斐
太紀 14 (16・04) p 157-166
大野・古城二郡の富山県合併問題 本
永義博 斐太紀 14 (16・04) p 218
| 226
飛騨山野村の五人組帳 (上) 上平隆
憲 斐太紀 12 (15・03) p 39-49
飛騨山野村の五人組帳 (下) 上平隆
憲 斐太紀 13 (15・09) p 4-11
飛騨山野村の歴史 山野村の峠の変遷
その1 山野村へ出入りする峠 上
平隆 斐太紀 14 (16・04) p 94
| 116
白川郷に眠る「幻の帰雲城」 神田卓
朗 篝火 140 (15・11) p 6-7
西美濃三人衆成立考 吉田義治 濃飛
史 110 (15・10) p 3-5
竹中家と黒田家のつながり 亀田剛広
垂井の文化財 38 (14・03) p 11-14
竹中家墓所図作成 鏡味正義 垂井の
文化財 39 (15・03) p 17-27
旗本 金森左京家の歴史 梶井正美
斐太紀 13 (15・09) p 71-88
内島氏はその誰が何時から如何にして
武蔵国内ヶ島 (埼玉県深谷市) から
信濃国松代 (長野県長野市) に移付
されたのか 坂部和夫 斐太紀 13
(15・09) p 89-92
武蔵武士内島氏は鎌倉幕府有力御家人
であったか 坂部和夫 斐太紀 14
(16・04) p 28-31
日系通訳・辻種子さんとチャップリン
の鵜飼見物 神田卓朗 篝火 139
(15・07) p 16-17
最後の郡上藩主青山幸宜公と東洋女子
歯科専門学校 森永正文 郡上史談
147 (15・10) p 5-12
古地図にみる金森長近の城下町プラン
船戸忠幸 古地図文化ぎふ 16 (16
・05) p 2-5
吉田松陰の友 長原武と孝太郎親子
太田三郎 垂井の文化財 39 (15・
03) p 8-16
名軍師竹中半兵衛三木陣中に死す 長
澤均 垂井の文化財 39 (15・03)
p 28-31
竹中源助の行方について 鏡味正義
垂井の文化財 40 (16・03) p 11-14
郷土の偉人 (太田成和氏) から学ぶも
の 井口権二郎 べんがら格子 56
(16・03) p 4-6
天下の漢詩人 梁川星巖 養老改元に
寄せた名詩の作者 富長寛梁 養老
町の文化財 142 (15・04) p 343-347
梁川星巖作『養老改元の碑』蘇る養
老改元 1300年を彩る 久保田正
剛 養老町の文化財 143 (15・10)
p 353-355
板垣死すとも自由は死せず 自由民権
運動の先頭に立った板垣退助 三矢
昭夫 レポート (大垣共立銀行)
159 (15・10) p 35-44
飛騨高山からフランスを結ぶ絆 郡代
増田作右衛門と元締一家の繋がり
「川島忠之助」 川島瑞枝 斐太紀
14 (16・04) p 117-131
「岐阜懸下新十名所」選定と郷土 可
児光生 郷土研究岐阜 125 (16・03)
p 7-8
岐阜公園三重塔覚書 横田宏 博物館
だより 91 (15・12) p 6-7
連理の榊 古川英治 垂井の文化財 39
(15・03) p 32-35
冠石その後 古川英治 垂井の文化財
40 (16・03) p 24-27
紙屋塚の歴史について 竹中正美 垂
井の文化財 40 (16・03) p 42-44
国指定名勝天然記念物『霞間ヶ溪 (桜
総覧)』を編んで 竹中昭文 美濃の
文化 133 (16・02) p 2-4
北方町のいにしえの地名が語るもの
豊田芳男 北方町文化財だより 31
(16・03) p 1-8
懸賞127万円! 「つちのこ」はどこ
に? 東白川村の搜索大作戦、参加
者2800人の半数がリピーター
神田卓朗 篝火 141 (16・03) p 14
| 15
消えゆく飛騨の峠道を歩く 木下喜代
男 斐太紀 12 (15・03) p 86-98
山相秘録と五色ヶ原 難追御酒男 斐
太紀 14 (16・04) p 18-20
下呂市少ヶ野住吉神社三十六歌仙板絵
について 堀正人 会報「岐阜県高
等学校教育研究会公民・地歴部会」
50 (11・03) p 68-75
社会科学
岐阜県池田町における地方創生と町民
と役場の協働によるまちづくり
早田清宏 自治研ぎふ 115 (16・05)
p 32-39
合併10年後の高山市の姿から 小井戸
真人 自治研ぎふ 115 (16・05) p
61-66
石徹白の農山村地域づくり 柳田良造
岐阜市立女子短期大学研究紀要 65
(16・03) p 47-54
中津川市議会の改革 吉村久資 自治
研ぎふ 114 (16・01) p 35-40
蘇原銀行の誕生から破産まで 黒田隆
志 郷土研究岐阜 125 (16・03) p
12-16
人口減少の落ち込みを緻密に捉える/
再生に向けて盛り返すものは何か
富樫幸一 自治研ぎふ 115 (16・05)
p 14-31
岐阜県の大学生と企業における男女共
同参画に対する意識調査 経済月報
728 (16・04) p 2-7
養老町の男女共同参画への取り組みの
歴史と現状 佐藤延子 自治研ぎふ
113 (15・11) p 3-26
岐阜市子ども・若者総合支援センター
「エールぎふ」について 富田耕二
自治研ぎふ 113 (15・11) p 32-36
関の「工場参観日」 土屋雅義 自治
研ぎふ 113 (15・11) p 27-31
戦争末期の八高女・郡上農林 白石博
男 郡上史談 148 (16・02) p 1-4
郷土史「今を築いた中濃の人びと」に
よる生涯学習 ―自由民権運動を例
に地方から日本史を観る― 高木
和泉 会報「岐阜県高等学校教育研
究会公民・地歴部会」 51 (12・03)
p 3-11

- 戴餅について 尾崎啓介 斐太紀 14
(16・04) p 179-189
- 「女郎塚」と「飯盛女」青木久 会報
「岐阜県高等学校教育研究会公民・
地歴部会」53 (14・03) p 32-40
明建神社の「門松」齋藤武生 文化財
やまと 41 (16・05) p 1-2
飛驒の獅子舞 堀尾雄二 斐太紀 13
(15・09) p 40-58
飛驒の鳥毛打(鬨鶏楽) 堀尾雄二 斐
太紀 14 (16・04) p 190-211
雨乞いと薬師寺「垂井町表佐」 松原
義範 垂井の文化財 38 (14・03)
p 20-32
船附の八幡神社と船附まつり「民謡と
踊り」(前) 安田絹 養老町の文化
財 139 (13・10) p 317
船附の八幡神社と船附まつり「民謡と
踊り」(後) 安田絹 養老町の文化
財 140 (14・04) p 325-327
- 自然科学
岐阜県可児市の瑞浪層群中村層(前期
中新世)から産出したシカ類の歯化
石(英文) 西岡佑一郎・安藤佑介
瑞浪市化石博物館研究報告 42 (16
・03) p 39-44
標本から岐阜県の分布が確認されたス
ゲ属2種 清水英彦 岐阜県植物研
究会誌 30 (14・12) p 1-4
岐阜県のタイミンガサとヤマタイミン
ガサについて 後藤稔治 岐阜県植
物研究会誌 30 (14・12) p 5-7
岐阜県のヤマボクチ類 高橋弘 岐阜
県植物研究会誌 30 (14・12) p 8
- 岐阜県におけるフクロウソウ科植物と
自生種の分布 高橋弘 岐阜県植物
研究会誌 30 (14・12) p 16-27
岐阜県に自生するアブラナ科とその分
布 高橋弘 岐阜県植物研究会誌
30 (14・12) p 28-52
岐阜県産未記録種「外国産・他地域の
カブトムシ」飯田園昌 だんだらち
よう 100 (16・12) p 48-49
岐阜市百々ヶ洞におけるマイマイガ類
4種の同時的多発生 笠井初志・田
中正弘 だんだらちよう 100 (15・
12) p 12-20
走行サーベイによる関市内の線量率測
定 山内浩司・丸山拓真・北野友梨
岐阜医療科学大学紀要 10 (16・03)
p 67-70
岐阜県の地域医療構想策定について
太田維久 自治研ぎふ 114 (16・01)
p 21-34
- 工学・産業
残された治水の遺構・猿尾堤 K I S
S O 97 (16・01) p 5-7
木曾川総合用水と長良川河口堰の利水
計画の成立 ―基準流量の設定と過
大な開発推量、過小な施設能力調査
― 富樫幸一 岐阜大学地域科学部
研究報告 38 (16・02) p 1-18
木曾川文庫 木曾三川に関する資料館
馬場慎一 産業遺産研究 22 (15・
07) p 51-52
松倉城の石垣は誰がつくったのか 岩
田修 斐太紀 13 (15・09) p 93
- 飛驒戦国期城郭、枅形虎口の発達進化
―松倉城を主として― 田口勝 斐
太紀 14 (16・04) p 212-217
飛驒松倉城と近江安土城の石垣比較
岩田修 斐太紀 14 (16・04) p 227
飛驒松倉城の石垣について(前) 佐
伯哲也 斐太紀 14 (16・04) p 32
― 57
絵図に見る高山城の石垣 田中彰 斐
太紀 14 (16・04) p 68-81
七宗町における水力発電の歴史 K I
S S O 97 (16・01) p 3-4
中山間地域における「地域産業」とし
ての自然エネルギー事業の普及をめ
ざす ―小水力発電と木質バイオマ
ス熱利用を事例に― 市来圭 雷
ポート(大垣共立銀行) 161 (16・
04) p 3-12
森の名手・名人シリーズ38 曲げ物づ
くり 天然に勝るものなし 早川松
雄 小森大空 森林のたより 753
(16・06) p 8-9
大発生したマイマイガはその後どうな
った? 大橋章博 森林のたより
748 (16・01) p 18
恵みの森林の住人たち24 岐阜県にお
けるイノシシの遺伝的特徴 森部絢
嗣 森林のたより 749 (16・02) p
6-7
恵みの森林の住人たち25 シカかも知
れないし、カモシカかも知れない
森元萌弥 森林のたより 752 (16・
05) p 8-9
- 不老長寿の山野草 あまどころ 5
向川原盛吉 斐太紀 12 (15・03)
p 20-38
肉用奥美濃古地鶏の飼料用米(モミ米)
給与試験 ―のモミ米の給与割合と
給与開始時期の検討および実証―
立川昌子「ほか」岐阜県畜産研究
所研究報告 15 (15・07) p 29-34
森の名手・名人シリーズ37 造林手(枝
打ち) 杉を愛し続けた60年 和田光
雄 森恒樹 森林のたより 750 (16
・03) p 6-7
岐阜県東部の砂防堰堤について その
2 田口憲一 産業遺産研究 22
(15・07) p 23-27
森の名手・名人シリーズ36 コウヤマ
キ枝採取・ホオノキの葉採取 郡上
の名産を身近なものに 岩谷庄精
伊藤清高 森林のたより 748 (16・
01) p 6-7
野性獣類によるコウゾの採食 ―岐阜
県美濃市における事例― 岡本卓也
岐阜県森林研究所研究報告 44 (15
・03) p 1-6
岐阜県の水産業 古池正広 経済月報
722 (15・10) p 12-15
鰻が京へ運ばれた ―美濃・尾張国の
鰻の流通・輸送の一端 地域史料通
信(岐阜大学地域科学部地域資料・
情報センター) 7 (15・10) p 4
― 7
飛驒地方の溪流におけるイワナおよび
ヤマメ・アマゴの産卵地点の標高・
河床勾配・水面幅 岸大弼「ほか」
岐阜県水産研究所研究報告 61 (16

- ・03) p1-9
 リニア時代に向けた岐阜県内交通ネット
 トワーク 中村紘子 レポート(大垣共立銀行) 159(15・10) p21-26
 乙坂道 佐藤和夫 垂井の文化財 40
 (16・03) p15-23
 大野町登録記念物第1号 東山道跡
 文化財おのおの 75(15・08) p11-13
 養老古道めぐり 『養老』改元130
 0年に向けて 藤塚久治 養老町の
 文化財 141(14・10) p335-338
 岐阜ならではのツーリズムとは 西
 美濃の宿泊滞在型観光を例に考える
 | 中村紘子 レポート(大垣共立
 銀行) 160(16・01) p3-12
- 芸術・言語・文学
 円空の祈りと生活宗教―「飛騨の円空
 〓千光寺とその周辺の足跡」から―
 大下大圓 斐太紀 14(16・04) p
 4-11
 岐阜の思い出 篠田三郎 伊奈波さん
 26(16・01) p6-7
 水運と俳諧を担う人々 〓元禄期の東
 海水運事情からみた俳諧ネットワ
 ーク 大木祥太郎 美濃の文化 132
 (15・10) p3-5
 飛騨で最初の句集『位山集』の解説
 伊藤浩子 郷土研究岐阜 125(16・
 03) p1
 獅子門と九十九社 古川英治 垂井の
 文化財 38(14・03) p33-37
 獅子門系 中山社のかかわり その1
- 西垣和志 垂井の文化財 40(16・
 03) p28-35
 飛騨を愛した山岳俳人前田普羅―『飛
 騨細』のことなど― 木下喜代男
 斐太紀 14(16・04) p21-27
 蛭狩の一つの話題 「谷崎潤一郎」細
 雪二 藤墳博明 垂井の文化財
 39(15・03) p36-38
 飛騨出身の小説家達の作品に対する一
 考察 ―瀧井孝作、江馬修、早船ち
 よから大沼紀子、米澤穂信まで:ピ
 ルドゥングスロマンの視点から―
 黒柳大造 斐太紀 14(16・04) p
 142-156
 気ままに美濃路(文学の風景) 芒の野
 面を侘しい風が吹いて(大垣市)―
 澤田ふじ子「野ざらし」をめぐって
 | 板橋和朗 美濃文学 93(16・
 03) p32-35
 高山流水 2 明治の記録 美濃・飛
 騨旅行記 「鳥居龍蔵」 朝戸秀臣編
 「堀内新泉著」 斐太紀 12(15・03)
 p15-19
 高山流水 3 明治の記録 美濃・飛
 騨旅行記 「鳥居龍蔵」 朝戸秀臣編
 「堀内新泉著」 斐太紀 13(15・09)
 p28-39
 島崎藤村と静子夫人の葉書と手紙 大
 野博見 斐太紀 14(16・04) p132
 | 141
- 事務局より
 ○一二五号訂正 28ページ 目次
 岐阜地区幹事氏名を間違えました。